

三越のパッケージデザインが オランダのシーボルトハウス(シーボルト日本博物館) 「捨てるには素敵すぎる 日本のパッケージデザイン」展にて展示

会期:6月10日(金)~8月28日(日)

会場:シーボルト日本博物館(オランダ、ライデン市)

展覧会名:捨てるには素敵すぎる 日本のパッケージデザイン

Too pretty to throw away Packaging Design from Japan

オランダのシーボルト日本博物館(Japan Museum SieboldHuis)では、6月10日(金)から8月28日(日)の会期で、「捨てるには素敵すぎる 日本のパッケージデザイン」展が開催。この展覧会は全三部から構成され、第一部:“Artistic Japan” 歴史的見地から見たパッケージ(シーボルト博物館所蔵品)、第二部:“The Alchemy of the Everyday” 現代のパッケージデザイン(2015年度の日本パッケージデザイン大賞で入賞した作品を紹介)、第三部:“Embellished Intentions” 三越のパッケージ(贈答用の包装)を通して、日本のパッケージデザインにおける現在と過去の出会いが紹介されます。

「捨てるには素敵すぎる 日本のパッケージデザイン」サイトURL(日本語)

<http://www.sieboldhuis.org/jp/>

展覧会の第三部では、日本のパッケージ文化の前衛ともいわれる、三越のパッケージに焦点を当て、パッケージ文化の実用的な面と、より儀礼的な機能が交わる点について紹介されます。猪熊弦一郎デザインの三越の包装紙「華ひらく」(1950年にデザインされた、日本の百貨店で初めてのオリジナル包装紙)が会場の壁の一面を飾り、日本のパッケージ文化の中心となる風習は日本の贈答文化と捉え、その代表例として、2014年お歳暮以降の三越で販売したお中元・お歳暮のギフト商品8点などが展示されます。

- 1)2015年お歳暮 天女(まごころ)像 限定ギフト<ヨックモック>クッキーズ・シガール詰合せ
- 2)2014年お歳暮 歌川広重画 食品フロア100周年記念<サッポロ>エビスビール
- 3)2015年お中元 天女(まごころ)像 限定ギフト<アサヒ>スーパードライドライブプレミアム
- 4)2015年お歳暮 PR誌「三越」大正3年12月号より 杉浦非水画限定ギフト<本高砂屋>和風エコルセ
- 5)2015年お歳暮 PR誌「みつこしタイムス」大正2年11月号より 杉浦非水画限定ギフト<静岡キタハイ川根銘茶>
- 6)2015年お歳暮 静岡キタハイ川根銘茶「手摘み」
- 7)2015年お歳暮 京料理 美濃吉 美濃吉三味
- 8)2015年お歳暮 京料理 美濃吉 お凌ぎ飯蒸し詰め合わせ



2015年お歳暮時
天女(まごころ)像のギフト缶



2015年お歳暮時
PR誌「三越」大正3年12月号より
杉浦非水画 限定ギフト
<本高砂屋>和風エコルセ



2015年お歳暮時
PR誌「みつこしタイムス」大正2年11月号
杉浦非水画 限定ギフト
<静岡キタハイ川根銘茶>

会場では、三越の包装紙「華ひらく」“包”も上映しています。“包”動画サイトURL <https://youtu.be/e8lhVLqMIqs>
1950年に猪熊弦一郎がデザインし、三越のシンボルとして60年以上も愛され続けてきた日本の百貨店で初めてのオリジナルの包装紙「華ひらく」で様々な贈り物をお包みします。

【シーボルト日本博物館】

日本博物館シーボルトハウスは、浮世絵・漆器・陶磁器・化石・動植物標本・古銭・衣装・古地図など、日本文化の珍品逸品を常設展でご紹介しています。これらは、長崎出島の和蘭商館医官、フィリップ・フランツ・フォン・シーボルトが1823年から1829年にかけて収集したものです。

所在地: Rapenburg 19 2311 GE Leiden The Netherlands

<報道関係皆さま お問い合わせ>

株式会社 三越伊勢丹ホールディングス 広報 TEL:03-6205-6003